

■ 自然災害に備えて

梅雨に向け、これからの時期は雨量が増えるとともに、台風の通過や局地的な豪雨が発生する可能性が高くなります。風水害は地震とは違い、事前に天気予報などである程度予測することができ、対策する時間があります。日ごろから災害に備え、非常食や家屋の修理、飛散物の除去、避難所の確認などをおこなしましょう。

日ごろからの備え

家の周りの点検

- ・屋根や扉の点検、修理
- ・物干し竿や植木鉢、ガスボンベなど飛びそうなものの固定、収納
- ・側溝や排水溝などの清掃、修理

非常持出品の準備

- ・避難勧告や避難指示が出た場合に迅速に避難できるような貴重品や食料、最低限必要な生活品の準備



避難場所、ハザードマップの確認

- ・市のホームページなどで避難場所、土砂災害や浸水の恐れのある場所などをハザードマップであらかじめ確認



災害の発生が予想される場合

最新の情報を入手する

- ・テレビやラジオで最新の気象情報や、注意報、警報発令状況の確認
- ・お太助フォンからの避難所の開設状況や避難指示など、市からの情報を確認



窓や扉の補強

- ・雨風が強くなる前に飛散物による被害を防ぐため、板やガムテープなどで補強

早めの避難

- ・避難勧告や避難指示が発令される前であっても、土砂災害や水害による被害が予想される場合は自主的に避難



毎月一回  
定期開催  
応急手当  
講習

開催日時

5月20日(日) [毎月第3日曜日]  
午前 2 時間 (短縮コース: ウェブ講習受講済の方対象です)  
午後 3 時間 (普通コース)  
※なお、受講時間は変更できる場合がありますので、ご相談ください。

講習内容

普通救命講習 (3 時間) [心肺蘇生法、AED使用方法、異物除去方法、止血法など]

場所

安芸高田消防署

申込み

毎月第2日曜日まで

お問い合わせ | 警防課救急係 ☎42-3952



「広報あきたかた」についてご意見をお寄せください

受付

メールもしくは、本庁・支所へ設置してありますアンケート用紙にご記入いただき、広報ご意見ポストへ投函ください

懸賞付き  
アンケート  
協賛企業募集

広報あきたかたでは「懸賞付きアンケート」掲載に向け、市内外問わず、懸賞協賛企業を広く募集しています。申し込み、お問い合わせは総務課秘書広報室までご連絡ください。

総務課秘書広報室 ☎his yokouhou@city.akitakata.jp

ふるさと納税  
返礼品のご紹介

日本酒

from 向原酒造

酒造好適米の山田錦を磨き上げ醸した一品「純米大吟醸酒 神の蔵」やフルーティーな吟醸香と切れ味の良い「純米吟醸 福の神」、「純米吟醸酒と純米酒」の『般若セット』も新たに追加しました。

【安芸高田市ふるさと納税寄附金額】  
〈寄附件数〉72件 〈寄附額〉1,970,000円 (3月分合計)  
☎地方創生推進課定住促進係 ☎お太助フォン42-2124



■ ゴールデンウィークの防犯対策、交通事故防止!

空き巣被害に注意

ゴールデンウィークは旅行などで留守となっている家を狙った空き巣被害などが増加します。家の戸締りや農具等の物の管理を徹底し、泥棒被害に遭わないよう心掛けましょう。

- 施錠は玄関だけでなく各窓も!
- 外出時は農具等も施錠のあるところに!
- 長期旅行時は新聞などが溜まらないよう一時止めるかご近所の方に保管してもらいましょう!
- 印鑑と通帳を別々に保管するなど絶対に分からない場所に!
- 家の周りの整理整頓を!

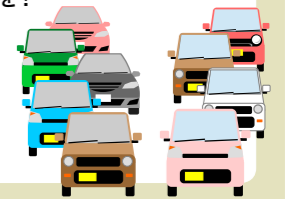


地域全体で犯罪に強い習慣を身につけましょう!

下道での交通事故に注意

ゴールデンウィークは、行楽地に向かう車が増え、交通状況が変化します。

- 速度は控えめ、車間距離を十分に!
- 安全確認を怠らず、時間と心に余裕を持った運転を!
- 交通ルールを守りましょう!



ご家族や友人と楽しい思い出を持って帰りましょう!

実は、イラストを描いてくれているスチュワート先生は3月で広島を離れました。「イラスト、どうなるのか!」と思っていました。が、今後も続くことになりました。本当に良かったです。イラストの継続に尽力してくださった方に感謝です。

おわかりのようにこのコラムは、外国籍市民の彼と日本国籍市民の私との連携作品です。このような連携で地域を元気にというのが、これから始まる第2次安芸高田市多文化共生推進プランの目玉です。これまでは、安芸高田市で外国籍市民がどうすれば、暮らしやすくなるかという点に比重を置いて多文化共生推進プランを実施してきました。この点もまだまだ重要なのですが、今回の第2次のプランでは、安芸高田市が元気に

Vol. 42  
外国籍市民とともに  
地域を元気に!



(文) 県立広島大学  
上水流久彦准教授



(イラスト) ロナルド・スチュワート  
教授

違う文化から  
日本を考える

なるためにもっともっと外国籍市民の力を得て、日本国籍市民とともに頑張ろう!となっています。グローバル化した時代、自分たちの商品を外国に売りにいくことも、たくさん外国人に観光に来てもらうことも、地域を元気にするうえで欠かせないことです。地域に住む外国籍市民の力を借りて、外国人向けのパンフレットをつくったり、インターネットでの良さをPRしたりしている事例には事欠きません。これまで、互いに助けあう、学びあう重要性をこのコラムでは書いてきました。が、活かしあう時代の到来です。外国籍市民が助けられる、教えられるだけの存在である時代が終わったことを痛感させられる新しい多文化共生推進プランです!



人権多文化共生推進課  
☎・お太助フォン 42-5630 ☎ 47-1206